

令和5年度 第2回奈良市都祁体育館及び奈良市都祁生涯スポーツセンター等4体育施設に係る奈良市指定管理者選定委員会 会議録

開催日時	令和5年11月17日(金) 午後14時30分から午後15時30分まで	
開催場所	奈良市役所 北棟4階 第402会議室	
議 題	1 委員長職務代理者の選任 2 書類審査 奈良市都祁体育館及び奈良市都祁生涯スポーツセンター等4体育施設 3 候補者選定	
出席者	委 員	馬場委員長、高橋委員、星野委員、中川委員、今中委員
	事務局	今北所長、伊藤係長、福西
開催形態	公開（傍聴人 2名）	
決定事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 委員長職務代理者を星野委員とすること。 ・ 奈良市都祁体育館の指定管理者の候補者を「一般財団法人 奈良市総合財団」と選定すること。 ・ 奈良市都祁生涯スポーツセンター等4体育施設（以下、都祁生涯スポーツセンターという。）の指定管理者の候補者を「一般財団法人 奈良市総合財団」と選定すること。 ・ 候補者選定の審査結果を奈良市長へ報告すること。 	
担当課	市民部 都祁行政センター 地域振興課	
議事の内容		
<p>1 委員長職務代理者の選任 委員長職務代理者に星野委員を委員長が指名した。</p> <p>2 奈良市都祁体育館及び奈良市都祁生涯スポーツセンター等4体育施設の指定管理者候補者の審査（書類審査）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 奈良市指定管理者選定委員会規則第5条に基づき、申請団体である奈良市総合財団の職員に本委員会へ出席を求めた。 ・ 委員に意見・質疑応答 <p><意見・質疑応答の要旨></p> <p>委 員 都祁生涯スポーツセンターの令和6年度の職員配置人数は何人か。 申請団体 事務長以下、嘱託職員1名、パート職員2名である。</p> <p>委 員 事務長は他の施設と兼ねているのか。 申請団体 都祁交流センター、都祁体育館、都祁生涯スポーツセンターの事務長を兼ねている。</p> <p>委 員 コロナの感染症に関することについて、規制が緩和されたので気軽に外出で</p>		

	きるような企画や事業を考えてもらいたい。
委員	安全管理について、都祁地域の奈良市総合財団としてどのような対応をしているかあれば教えて欲しい。
申請団体	職員間は SNS を活用し、情報を共有するようにしている。また、速やかに担当課と連絡をとり対応している。
委員	奈良市総合財団は市内の多くの施設を管理しているが、地域の振興のために他の施設との情報を共有などの取組等があれば教えて欲しい。
申請団体	普段の広報は奈良市都祁交流センターのホームページの掲載や、月一回の他施設の事務長会議での情報発信をしており、新たに都祁地域の 3 つの施設においても SNS での広報を考えている。
委員	都祁地域は奈良市市街地より、離れた距離にあるので利用者は固定化されていることかと思うが、新規の利用者はあるのか。
申請団体	e 古都ならを導入しており、全国どこでも予約できる状況である。コロナ禍は特に、小学校の体育館等が使えないことが影響し、他府県からの利用も多くあった。令和 5 年度は、すでに過去実績を超えている状況である。
委員	利用者の増加について、具体的な数を教えて欲しい。また、e 古都ならにより、利用者が増えているとのことだが、それに対してどのような働きをしているか。
申請団体	体育館の利用者は、令和 3 年度については、年間 9,000 人の利用で 7 月から 9 月は稼働率がほぼ 100%であった。令和 4 年度は若干低下した。令和 5 年度は、昨年度の同時期と比較し 1,500 人ほど増加している。 都祁生涯スポーツセンターの球技場の利用者数は昨年度と同様程度である。稼働率は 35~40%程度である。土・日曜日に関してはほぼ予約が取れない状況である。
委員	市外からの利用はどうなっているか。
申請団体	多くが奈良市民の利用である。約 7 割程度の利用である。
委員	7 割程度が奈良市民であるならば、e 古都ならを活用し広域からの利用者が見込めると思うが、どのような取り組みを考えているか。
申請団体	今後、SNS 等の活用や、他の施設との連携し情報を発信することを考えている。
委員	収支予算書について、施設単位で昨年度実績と比較してどうか。利用収益等はどうなのか。
申請団体	施設の使用料は奈良市の歳入となっている。
委員	県外からの利用者は多いか。
申請団体	名阪国道があり、立地状況は良いが冬は厳しいため、冬は利用者の増加が見込めない。
委員	施設単位での財務状況はどうか。
申請団体	非常に苦しい状態である。
委員	奈良市総合財団の出資者は奈良市が 100%か。
申請団体	そうである。

委員 奈良市の職員が理事等に入っているのか。

申請団体 副理事長は、奈良市の総務部次長である。奈良市総合財団は旧財団が統合してきており、当時からの役員が理事をしている。

3. 候補者の選定

採点集計の結果を基に審議を行い、申請団体が選定の基準を全て満たしていることを確認した。後、「奈良市総合財団」を奈良市都祁体育館及び奈良市都祁生涯スポーツセンターの指定管理者の候補者として選定した。